

夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」

ABU Community Newspaper

5

May. 2012

広報
ABU

あぶ

●まちづくり懇談会
●下半期の財政状況

P2・3
P4・5

喜びの初採取
自然散策と山菜狩り

No. 491

平成24年5月18日

発行 ●阿武町役場 編集 ●阿武町役場総務課 Tel.08388-2-3111
URL ●<http://www.town.abu.lg.jp> 印刷 ●(有)松陰堂印刷所

「小さくても、個性が光る自立したまちづくり」をめざして



各地区でまちづくり懇談会を開催

平成24年度の予算や事業概要などを説明する「まちづくり懇談会」が4月18日～20日までの3日間、町内3地区で開催され、合わせて218人が参加しました。
懇談会では、中村町長による主要施策や財政状況などの説明の後、会場から質問や意見が出されました。
みなさんから出された各会場での意見や質問、また回答について、地区毎に要約して紹介します。

宇田郷地区(18日)

ふれあいセンター
84人参加

Q コミュニティワゴンの運行については昨年、「玄関から玄関が理

想だが、道路運送法等、関係機関との協議や検討が必要。

今後とも国の補助制度の動向を注視しながら対応していきたい。」という答弁があった。

宇田八幡宮の鳥居の前から「ひだまり」を通じて浦に抜けるルートは、今回のコミュニティワゴンの運行路線に入っているのか？



A ベストは玄関から玄関だが、応分の負担が問題になる。今回の

コミュニティワゴンには国の補助金がなく、すべて町の負担である。法律に基づいて運行し、5～9月まで試験運行を行い、みなさんからのご意見をいただきながら改善を図りたい。(町長)

A 2年間、検討したが玄関から玄関という方式は経費面で難しい。町営バスとの重複を避け、限られた財源でルートについても検討した。

現段階では、ふれあいセンターを拠点に4ルートで試験運行を行い、宇田浦の中央通りを通る予定で、ご質問のルートは通らない。今後、試験運行の中で必要性等を良く考慮しながら検討を重ねていくので、多くの方のご利用をいただきたい。(総務課長)



Q 田部く木と間の事前通行規制について、県の山陰道調査費に2

000万円が計上されたが、雨が降ったら今年も通行止めになる。その際に、コミュニ

ティワゴン車を通行止めの対応策として利用できないか？生活に必需最低限の道なので、早く解決してほしい。

A 規定雨量と地盤の動きにより、通行止めをせざるを得ない状況にあり、山陰自動車道の萩～益田間は未だ計画路線にも入っていない。これをつなげることが抜本的な解決となる状況である。

住民のみなさんには、雨が降ればご不自由をかけるが、今後は臨機応変な対応も検討しながら、これからも積極的に働きかけを行っていくのでご理解をいただきたい。(町長)



Q 予算には、住民を相手にする予算と、町外の人を相手にする予算の二つがあると思う。

これから進める道の駅の改良事業には、人が幸せになるようなメリハリのある予算を組んでほしい。

A 阿武町の道の駅では海と鹿島を生かせる設計を考えているが、限られた財源の中でどうするか、知恵を出し合いながら計画や内容を練りたい。施設整備においても、効果的な事業費の執行に努めている。

奈古地区(19日)

町民センター
80人参加

Q 大地震、大津波など想定を超えた被害が発生している。山口県

では過去に例は少ないが想定されないとは言えない。

奈古の沿岸部の標高は何mか標高値を知りたい。それを目安に避難したいので、標高表示板等の設置はできるか？

A 3・11の東日本大震災は教訓にすべき重大なことで、阿武町では起こらないという意識は改めなければならない。

国の防災計画を受けて県が立てる防災計画などを参考に、阿武町の防災計画を立て直すこととしている。

標高を知って自覚を持つことは大切なことなので、現在、標高表示をすることで協

きたいと考えている。(町長)

議している。(町長)



A 国では、今年度中には日本海側の津波などの想定値が示され、

山口県でもいろいろな知見に基づいて数値が示される予定である。なお、役場付近の標高は約5mで、今回運行するコミュニティワゴンのバス停標識には標高を明記する。今後公共施設を建設する場合には、標高表示をしていきたいと考えている。(総務課長)



Q 道の駅下の奈古漁港の整備事業は、もともと何のためか？

A 道の駅下の奈古漁港の整備については、実施に向けた話し合いが始まった当時、漁業振興の時期も良く漁港内が手狭になり、構造上の問題もあつて、整備を行うこととなったが、途中から状況が変わってきた。

町としては、当面は道の駅施設本体の整備を進め、その後埋め立て用地をどうするか協議する予定としている。

なお、漁港用地は目的外には使えないため、利用できる

単独用地の範囲の中で考え、慎重に対応したい。(町長)

Q 道の駅の支配人が2年で替わったが、全国公募をして、みんなを支えて行かなければならないのに、どういう経緯があつたのか。

A 一身上の都合により退職したいとの退職願が出された。町民は十分に支えて来たと認識しているが、本人の思いもあつたのではないかと認識している。(町長)



Q 道の駅は第三セクターであり、町民が株主であると思う。経営内容や決算、運営方針等々を公表すべきでは？

A 第三セクターは、官と民の良いところを合わせた会社である。(株)あぶクリエイションは株式会社であり、法人形態に添った経営で出資団体の取締役等により組織され運営を行っている。そのため、町民が株主という解釈ではない。議会には1年に1回報告することが地方自治法に定められており報告している。また、その他の必要な事は取締役会を通じて役員に報告し、協議している。(町長)

福賀地区(20日)



のうそんセンター
54人参加



Q 特定農業団体が農事組合法人に移行した場合、10



A 飯谷と笹尾エリアで、まとまった形で特団から法人に移行した

場合、10アール当たり2万円の場合、10アール当たり2万円の補助があることを県に確認している。なお、飯谷、笹尾のエリアは、規模拡大加算の対象であり、地元や県、JAと調整しながらよりよい形で進めていきたい。(経済課長)



Q 自治会制度が発足して3年目になり定着してきたが、従来の駐

在員制度と変わらず、形が見えてこない。今後、どういう解決を図っていくのか？

A 自治会も3年が経過し、役員改選されるなど、状況も落ちついてきたように思う。自治会制度に変わり活発な活動をされている自治会もある。

行政主導という考えもあるが、一方では自主的な取り組みなので行政が主導すべきではないという意見もある。自主的に活動されているところにはメリットがあり、自治会の自主的な活動を支援するために交付金も交付している。(町長)

Q 空き家バンクなど、町外からの受入については熱心に取り組まれているが、阿武町に住み続けている人が根付くかどうか大切。阿武町に帰ってきて生活できるような後継者対策が必要なのでは？

A 定住対策も必要であり、後継者対策も大切である。農業や漁業については本気でやりたいという気持ちが大切で、実際に農業を一生懸命している人も現在おられる。そうした人には町としても出る範囲で支援していく。

また、若者の働ける場が減って来たことも大きな要因で

あり、通勤するにも立地的に不利だが、共に知恵を出し合っ



Q 林業について、コストを下げて木を出すための林道、作業道な

ど、積極的に山の道を整備してほしい。主伐、間伐しないとお金が出ないので、整備を是非ともお願いしたい。

A 林道に関して、路網整備は結構難しい状況にある。

また、林業の振興にも取り組んでいきたいが、東日本大震災や戸別所得補償制度の関係もあり、国の予算的にも厳しい状況である。(町長)

Q 飯谷、笹尾は携帯電話の電波が入るようになったが、久瀬原も入るようになったか？

A 携帯については、久瀬原が入らないということを初めて聞いた。要望する機会があれば、阿武北農道のPRと合わせて要望したい。(町長)

A 町としても各地区に電波が届くよう要望活動は継続して行ってきた。みなさんが直接電話をかけて要望していただくことが一番効果的である。(総務課長)

平成23年度 10月～3月(3月末現在) 下半期の財政事情を公表

平成23年度 一般会計予算

歳 出

予 算 額	9億3,592万円	総 務 費
支出済額	6億1,714万円	
5億8,124万円	4億2,419万円	民 生 費
5億2,441万円	1億5,544万円	
3億5,887万円	1億3,635万円	農 林 水 産 業 費
3億2,495万円	2億4,551万円	
2億6,860万円	2億4,987万円	公 債 費
2億6,860万円	2億4,987万円	
1億9,882万円	1億5,858万円	教 育 費
1億9,882万円	1億5,858万円	
1億4,594万円	1億3,760万円	衛 生 費
1億4,594万円	1億3,760万円	
1億4,594万円	1億3,760万円	消 防 費
1億4,594万円	1億3,760万円	
1億1,913万円	9,074万円	そ の 他
1億1,913万円	9,074万円	
予 算 額	34億5,788万円	
支出済額	22億1,542万円	
支 出 率	64.07%	

歳 入

地方交付税	予 算 額 15億3,506万円	
	収入済額 16億8,122万円	
繰 越 金	5億42万円	
	5億42万円	
国庫支出金	4億4,677万円	
	3億5,256万円	
町 債	2億9,540万円	
	7,750万円	
町 税	2億8,637万円	
	3億554万円	
県支出金	2億270万円	
	1億1,182万円	
使用料及び手数料	4,987万円	
	4,816万円	
地方譲与税	3,100万円	
	3,695万円	
そ の 他	1億1,029万円	
	1億3,893万円	
	予 算 額 34億5,788万円	
	収入済額 32億5,310万円	
	収 入 率 94.08%	

町では、皆さんから納めていただいた税金や国・県の補助金等を活用し、様々な事業を行い、夢と笑顔あふれる「豊かで住みやすい文化の町」づくりを進めています。財政事情については、例年、春と秋の2回公表していますが、今回は平成23年度の下半期(24年3月末)の収支、財産、町債などの状況についてお知らせします。平成23年度の一般会計は、当初予算27億8,500万円でしたが、4回の補正を行い、平成22年度からの繰越事業分を含めた予算規模は34億5,788万円となりました。

用語説明

- 【歳入】
- 地方交付税―地方公共団体間の不均衡を是正し、必要な財源を保障するため、国から交付されるお金
 - 繰越金―前年度の会計決算で、繰り越したお金
 - 国庫支出金―国から使い道を指定し交付されるお金
 - 町債―町が事業を行うため国などから借りるお金
 - 町税―町民税や固定資産、軽自動車、町たばこ税
 - 県支出金―県や国から使い道を指定し交付されるお金
 - 使用料及び手数料―各公共施設の使用料や証明手数料
 - 地方譲与税―国税として徴収した租税を、地方公共団体に財源として譲与されるお金
- 【歳出】
- 総務費―職員の給与、庁舎などの維持管理、自治会、基金積立、情報システム、町営バス、各種奨励・助成、広報、交通安全対策、税の賦課徴収、戸籍、選挙などの経費
 - 民生費―社会福祉、老人福祉、児童福祉、保育所運営などの経費
 - 土木費―道路の新設改良、道路、河川、公営住宅の維持管理などの経費
 - 農林水産業費―ため池整備、漁港建設をはじめ、農業、林業、水産業振興の経費
 - 公債費―町債の元金と利息の支払い経費
 - 教育費―教育委員会、各公民館の事務経費、学校建設や各施設の管理、教育振興などの経費
 - 衛生費―保健予防関連、斎場事務、ゴミの収集処理委託料、診療所などの経費
 - 消防費―萩市消防本部への消防救急事務委託料や消防団員報酬などの経費

まちの家計簿

町の支出
(一般会計・予算額)を
1人当たりで換算すると
90万9,000円

総務費 民生費 土木費
24万6,000円 15万3,000円 13万8,000円



農林水産業費 公債費 教育費
9万4,000円 8万6,000円 7万1,000円



衛生費 消防費 その他
5万2,000円 3万8,000円 3万1,000円



平成23年度 特別会計予算

歳出

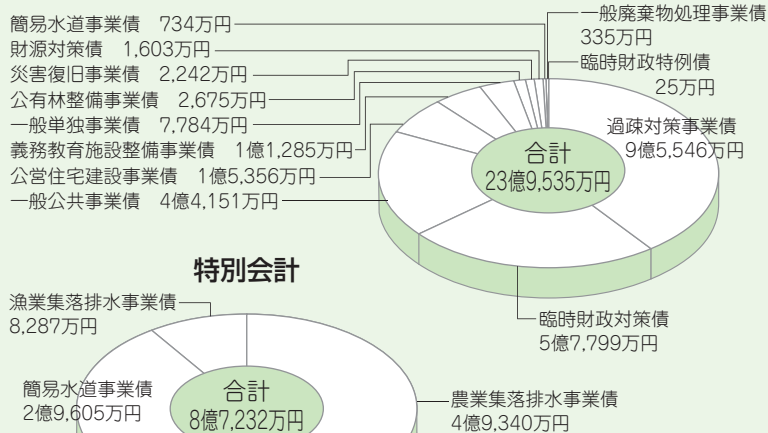
歳入

予算額 6億2,301万円	国民健康保険事業 (事業勘定)	予算額 6億2,301万円
支出済額 5億4,719万円		収入済額 5億2,473万円
5億6,262万円	介護保険事業	5億6,262万円
4億9,372万円		4億6,199万円
9,122万円	農業集落排水事業	9,122万円
7,945万円		3,622万円
7,347万円	後期高齢者医療事業	7,347万円
6,221万円		6,460万円
6,634万円	国民健康保険事業 (直診勘定)	6,634万円
6,197万円		4,533万円
5,000万円	簡易水道事業	5,000万円
4,126万円		3,315万円
3,052万円	漁業集落排水事業	3,052万円
2,890万円		1,604万円
予算額 14億9,718万円		予算額 14億9,718万円
支出済額 13億1,470万円		収入済額 11億8,206万円
支出率 87.81%		収入率 78.95%

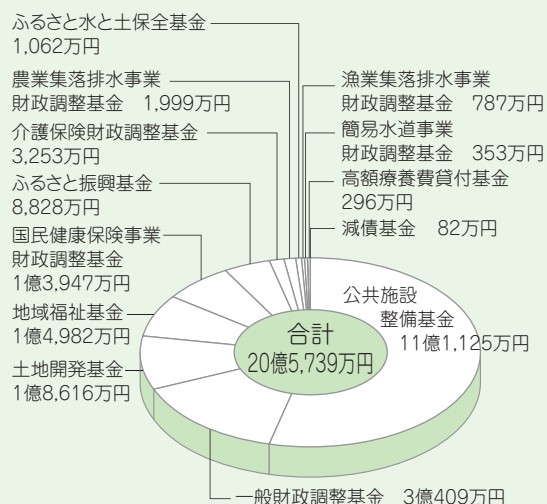
予算額
支出済額

予算額
収入済額

町債借入現在高



基金積立金現在高



幻の高級魚「キジハタ」の 栽培漁業が阿武町でスタート!!



竣工式での施設見学（キジハタ稚魚水槽）

阿武町の筒尾にある山口県外海第二栽培漁業センターで4月23日、キジハタ種苗生産施設竣工式が山口県知事や中村町長、漁業関係者出席のもと行われました。

この施設は、非常に美味で希少であるゆえに市場では高値で扱われ「幻の高級魚」と呼ばれるキジハタを生産する施設で、総事業費約3億円をかけて建設。生産棟内には、稚魚用の60m水槽6基と、親魚用の40m水槽3基を設置。全長5cmまで成長させた稚魚を年間10万匹生産する計画です。



二井関成
山口県知事



中村秀明
阿武町長

式典では、二井関成山口県知事が「漁業関係団体や市町と密接に連携し、キジハタの漁場整備や流通販売対策にも積極的に取り組む、全国に誇れるブランド魚として育てていきたい。」とあいさつ。

続いて中村秀明阿武町長が「全国最高水準の種苗生産施設を、阿武町に建設していただ

いたことに厚くお礼申し上げます。今後、町の基幹産業の1つである水産業の発展のため、キジハタ生育のための漁場環境の整備とブランド化というハード・ソフトの両面から振興を図っていききたい。」と祝辞を述べました。

今後、稚魚を放流することによりキジハタの漁獲量が増加し、漁業関係者の所得が向上するとともに、後継者対策にもつながっていくことが期待されています。

国内最先端の設備

- ◎飼育水殺菌装置を設置し、感染症を防ぐ
 - ◎水銀灯の光で水槽を照らし、餌を見つけやすく、食べさせる工夫
 - ◎水槽の形状を工夫し、習性に適した形で沈降死を防ぐ
- 全国でも、香川県、愛媛県に続き3番目の種苗生産事業に取り組む



1kg5,000円 の高級魚

漁獲量が少ないゆえに、キジハタは高値で取引されます。そのため、山口県沿岸域で獲れる魚では、**随一の高級魚**です！
例) キジハタ約5,000円/kg
ヒラメ約2,000円/kg
タイ 約1,000円/kg

生残率は約1割

- キジハタの稚魚は
- 感染症に圧倒的に弱い
 - 眼が発達途中で適当な大きさのエサを食べることが難しい
 - 泳ぎがうまくないため水槽でも底に沈んで死んでしまう（沈降死）
- 育成がとても難しい魚です。

定着性が強い

これまでの研究で、放流した稚魚がその場から大きく移動せず、ほぼ1km圏内で生活しながら成長することが分かっています。
そのため、**放流地域の漁獲量増加が見込めます。**

●キジハタ

青森県以南から沖縄にかけての潮通しの良い岩礁帯に生息する魚で、山口県では日本海側と瀬戸内側のどちらにも生息している。

最大で全長60cm、体重3kg程度まで成長するが、漁獲量が少なくあまり一般的には出回らない。

刺身、鍋、煮付け、酒蒸しなど、どんな料理でも非常に美味しい白身の魚。



山口県漁協奈古支店長
辻野 誠治さん

燃料などが高騰する中で、近海で漁ができるメリットもある。漁業所得の向上と安定につながるよう、漁獲量の伸びを期待しています。



山口県漁協宇田郷支店長
水津 和弘さん

放流後にどれだけ増えるかが問題。キジハタの資源管理をしっかりとってよく成長させ、水揚げが増加することを期待しています。

町内の 警察犬が活躍!!



2012年度山陽訓練 チャンピオン決定競技会

小田さんの愛犬が
「チャンピオンR」を獲得

日本警察犬協会などが主催する、山陽訓練チャンピオン決定競技会が4月22日防府市佐波川河川敷で開催され、2部追及アマの部で小田衛さん(宇久)の愛犬フェイブ・オブ・エンドドンテックサージェリーが92.2点を獲得し、チャンピオンRの称号を獲得しました。

小田さん◆当日は雨でコンディションも良くありませんでしたが、90点台にのせることができました。次はもっと上を目指します!

池田梅治氏



池田梅治氏が 消防功労で 瑞宝単光章を受章



池田梅治氏(81歳・野柳)が、平成24年春の叙勲で瑞宝単光章を受章され、5月7日に山口県庁で伝達式が行われました。

池田さんは昭和37年1月に阿武町消防団に入団以来、平成11年1月まで37年の長きにわたり町の消防活動に尽力されました。

この間、副分団長を6年間、分団長を6年間務めるなど、安全で安心して暮らせる地域づくりのために日々貢献されてきました。今回の受章は、長年にわたる功績が認められたものです。

受章にあたり池田さんは「突然の受章に大変驚きました。活動で特に印象に残っているのは、阿武中学校の火事と木与の山火事で、多くの方の協力により素早く消火できたことです。今後も、できることは何でも協力していきます。」と話されました。

安全・安心な農作物をお届けしたい!

木与なぎさファームがエコファーマーに認定

循環型の土づくりに取り組み化学肥料・化学農薬を低減し、持続性の高い農業生産方式に取り組むエコファーマー認定証交付式が、4月27日阿武町役場で開催され、新たに(農)木与なぎさファーム(代表理事:中野祥太郎)がエコファーマーの認定を受けました。認定作物は麦で、今後牛糞堆肥などを活用しながら、安全安心でおいしい農作物の生産に取り組めます。なお、今回の認定は、奈古地区では(農)宇久ファームに続き2件目となります。



認定証を持つ代表理事の中野祥太郎さん
(前列右)

※(農)…農業組合法人の略

農事組合法人とは、農業生産についての協業を図ることにより、その共同の利益を増進することを目的とする法人。扱うことのできる事業は農業に関連するものに限られ、組合員は原則として農民に限られる。

(農)木与なぎさファーム

木与地区の農地を守ることを第1の目的とし、機械コストの軽減化などによる収益改善を行い、安定収益の確保を目標として設立された法人。“なぎさ”という名前からもイメージされるように、耕作地の一部の水田は「山口の棚田100選」にも選ばれている。

- 設立 平成23年11月
- 経営面積 17.4ha
- 作物 水稻、裸麦、たまねぎ
- 構成員数 48人

代表理事の中野祥太郎さんは、「田を守り、みなさんが農作業できる環境を守るために法人を立ち上げました。“やることがある”ということが、生きがいにつながります。阿武町に住んで良かった!と思える場所であるように、エコファーマーとして、安全安心な物を消費者のみなさんにお届けし、地域を盛り上げていきたいです。」と話されました。

むらまち交流・山編
春の恵みを「いただきますーす！」
福賀で自然散策と山菜狩り

福賀地区に春の訪れを告げるイベント「自然散策と山菜狩り」(主催・阿武町林業振興会)が、4月22日に福賀の久瀬原地内で開催され、県内各地から親子づれなど40人が参加しました。



参加者はわきあいあいと森の中を散策。林業振興会員らの説明を聞きながら「ワラビ」「タラノメ」「コシアブラ」などの山の恵みをつみ採っていました。昼食は取れたての新鮮な山菜を熱々の天ぷらでいただき、山の幸を堪能していました。

林業振興会の木村誠会長は「イベントを通じて山のことをもっと知ってもらいたい。山に親しみ、木の良さ・温もりを感じてもらいたい。」と話しています。

山口市から参加した藤川美さん・由さんは「山菜狩りが楽しくて、もっともっと採りたかった！次もまた参加したいです。」と話していました。



天ぷらにして美味しくいただきます 山菜がたくさん採れました

大漁と航海の安全を祈願
鹿島湾で漁申祭



町内を練り歩く神輿

漁師町地域の伝統行事である大漁祈願祭「漁申祭」が、5月13日奈古地区で行われました。

祭りでは、御管船を先頭に色鮮やかな大漁旗やこいのぼりをなびかせた船団が連なり、勇壮な姿で会場パレードを披露した後、引き受け町内の人たちに担がれた神輿が氏子地域を練り歩き、大漁と航海の安全を祈願していました。



神輿を乗せた御管船(左後ろは女鹿島)



たなびく大漁旗と“こいのぼり”

道の駅阿武町の発祥交流館で
「ABU Reggae Night」



セッションするWANIさん(左)とハツパトニーさん

者で、昨年11月に和歌山県から家族4人で上関町祝島を経て宇田郷の尾無畑に移住。共に自然をこよなく愛し、阿武町の自然と土地柄をとっても気に入っておられます。

今回の「ABU Reggae Night」のイベントは、阿武町を音楽で盛り上げて行きたいと、二人のプロミュージシャンが意気投合して実現したもので、会場は差し込む夕日をバックに素敵な音色に包まれました。

演奏後二人は、「道の駅は海辺のすばらしいロケーション、これを機会にもっと大きな音楽イベントも企画してみたい」とのこと。



トニーさんは親子で共演

コイのぼりを眺めながら ゆーっくり福の「幸」を満喫

第6回福の里春祭り



大盛況のもちまき

今日から
ごはんは「もち」?



大好評の手打ちそば

福賀名物・大井川のコイのぼりがたなびく4月29日、農事組合法人「福の里」第6回春祭りが福の里直売所で開催され、ゴールデンウィークとも重なり町内外からたくさんの方が訪れました。

会場では、もちまきが行なわれたほか、とれたての新鮮野菜や山菜など旬の山の幸が満載。地元産米やもち米を使った「山菜おこわ・小次郎まんじゅう」などが人気で、特に地元産そば粉とイラオの名水を使った風味抜群の手打ちそばは、人気を集めていました。

周南市からの来場者は、「2週間に1度はここを訪れます。野菜が新鮮でおいしいことと、地元のみなさんから『おいしい食べ方』などを気さくに教えていただき、コミュニケーションを取れることが楽しみです。」と話されました。

コイのぼりで地域が元気に 4月27日～5月7日

もはや阿武町名物となっている町内各地のコイのぼりが、ゴールデンウィーク期間中、今年も気持ちよく阿武の空を泳ぎまわります。

福賀地区では、町おこしグループ福と賀の里創生企画と昭和会、寿会また福賀中学校の生徒らおよそ30人が協力し、120匹のコイのぼりを大井川沿いに泳がせました。奈古地区では宇久ファームが、宇田郷地区では白須川沿いに藤村育夫さん(惣郷)がコイのぼりを泳がせていました。

ゴールデンウィーク中ということもあり、優雅なコイのぼりを撮影しようとするのを止め、カメラや携帯電話を構える人の姿が多く見られ、撮影者からは「青く広い空に泳ぐコイのぼりを、毎年楽しみにしています。」という声が聞かれました。

福賀大井川沿い

惣郷白須川沿い



宇久

地域の「足」を確保！ コミュニティワゴン運行開始

交通空白地帯を解消し、地域の利便性を向上させ、より暮らしやすい地域づくりを目的に、5月1日から阿武町コミュニティワゴン運行事業が開始されました。これは、片道100円で誰でも予約なしで利用でき、町内各地区の拠点と周辺部を結ぶものです。

4月26日に行なわれた配置式では、中村秀明町長が「安全運行に努めてください」とあいさつ。業務受託をしている萩広域シルバー人材センター阿武出張所の岡久雄所長は「安全運転で利用向上に努めます」と意気込みを語りました。

運行初日に初乗車をした谷スエ子さん・茂刈ヒサ子さん(大刈)は、

「車がないと外に出るのが大変なので助かります。これからも利用したいと思います。」と話されました。

試験運行は9月末まで、利用状況を見ながら時間や路線を改善し、10月から本運行を開始します。

自然と会話が生まれる車内



配置式のあと各地区へ向かうワゴン

なご

奈古婦人会支部長・副支部長会議でラジオ体操講習会

4月11日に、奈古婦人会支部長・副支部長会議が開催され、平成24年度の活動について話し合いました。



その後、生涯スポーツ推進委員の指導でラジオ体操第一・第二を行いました。

これは、「お元気ですか？声かけ活動」の一環として「みんなが集まる場所で、みんなが体を動かして元気になろう！」と、昨年8月に宇田郷で実施された「夏期巡回ラジオ体操」をきっかけに、今年度から始まった活動です。

美容と健康、そしてコミュニケーションづくりのために、各支部で実施される予定です。

奈古スポーツ少年団入団式開催

4月24日、阿武町体育センターで、指導者・団員・後援会員が出席し奈古スポーツ少年団入団式を開催しました。

今年度は、サッカーに6人、バレーボールに7人が入団しました。若松屋後援会長は、「私もスポーツで体を動かすことの楽しさや喜びを知り、また仲間と力を合わせてゲームをした時の一体感や感動は、今でも良い思い出です。皆さんもくじけることなく頑張って続けてください。」と自分の体験をもとに激励の言葉を贈りました。

スタートの時の気持ちと感謝することを忘れないで、スポーツを通して多くのことを学んでほしいと思います。



ふくが

福賀ことぶき会総会開催

福賀ことぶき会の総会が4月11日に中村町長ほか多数の来賓をお迎えし、阿武町のうそんセンターで開催されました。

総会では平成23年度事業報告と決算の承認、平成24年度計画と予算の議決、そして役員改選を行い、引き続き植田悟会長が選任されました。また、総会後に行われた懇親会では、来賓を囲んで大いに親睦の輪を広げることができました。



今年も元気に泳ぐことができました

毎年ゴールデンウィーク期間中に福賀地区の大井川沿いをたくさんのコイのぼりが彩ります。その準備作業はいろいろと苦労が多いようです。

特に今年は、これまで使っていた竹竿が傷んで使えなくな



り、冬の間に150本もの竹を新たに伐採したり、腹が裂けて開いてしまった鯉のぼりを福賀婦人会の皆さんのご協力で縫い合わせたりと、これまで以上に手間を掛けて行われました。

その甲斐もあって掲揚当日には、福賀昭和会の皆さんや、福賀中学校の全校生徒をはじめとする多くのボランティアの皆さんに協力をしていただき、120本のコイのぼりを泳がせることができました。

また、鯉のぼりを寄贈してくださいました皆様にはこの場を借りて厚くお礼申し上げます。



うたごう

今年度は新たな行事にも、チャレンジ！

宇田ふれあいクラブの通常総会が、4月22日に阿武町ふれあいセンターで開催されました。

このクラブは「だれもがふれあい、いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツや文化活動に参加することができる環境づくりをめざし、会員相互の親睦を図ると共に、宇田郷地区の生涯スポーツの振興と地域コミュニティを推進することを目的として活動しています。

今年で2年目を迎え、平成23年度事業報告及び決算、平成24年度事業計画及び予算について承認されました。1年目は手探りの状態でしたが、2年目はこれまでの行事に加え新たな行事も計画していますので、みなさんの積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

寒さに負けず和気あいあい

4月24日、宇田ふれあいグラウンドにおいて第62回「春・みんな一年生・よいどん」グラウンドゴルフ大会を開催しました。

日中は初夏の気候でしたが、夜になると肌寒く、照明灯の近くに行くと暖かさを感じました。その中、和気あいあいとグラウンドゴルフを楽しみました。



【フリーの部】優勝 伊藤敬久(つづら)／準優勝 白石修照(井部田)／3位 金崎貴春(尾無)
【レディの部】優勝 中村寿子(畑)／準優勝 伊藤佐登子(つづら)／3位 近藤利津子(井部田)
【ゴルドの部】優勝 杉村広太郎(井部田)／準優勝 杉村玉子(井部田)／3位 柳井昭三(郷)

①入学式 自分の心をしっかり育てよう!



4月9日、入学式が体育館で挙行されました。本年度は普通科23名、生物資源科学科19名の計42名が入学を許可されました。

式中、森重祐二校長は「自分の心をしっかり育ててほしい」「真の友人を作ってほしい」「学習に主体的に取り組んでほしい」と式辞を述べました。また、御来賓を代表して、中村秀明阿武町長をはじめ、末若憲二後援会会長、西中忍PTA会長より御挨拶をいただきました。中村町長からは「人と人との出会い」や「主体的に判断し行動する能力を身につけること」の大切さ、末若会長からは「感動・勇気・笑顔を地域に届けてほしい」、西中会長からは「あいさつができる人間になろう」

「自分の持っている可能性を信じて努力してほしい」など、これから身につけるべきことや心構えについてお話しいただきました。

これから3年間、様々なことを身につけ大いに成長して、卒業の日を迎えることを願っています。

②集団宿泊研修 一人はみんなのために、みんなは一人のために



4月に入学した1年生が、4月12・13日の2日間、国立山口徳地青少年自然の家で宿泊研修を行いました。「集団生活を通して、お互いの友情や信頼を深め、望ましい人間関係と連帯感を養う」ことを目的とし、これから3年間共に学んでいく仲間と一緒に体験を中心とした研修を受けました。

自己紹介を兼ねた名刺交換会では、生徒一人ひとりが思い思いに名刺を作成し交換し

ていく中で、仲間の意外な一面を発見していたようです。また、学級目標についての話し合いでは、生物資源科学科が「仲間は宝」、普通科が「one for all, all for one」に決まり、両科とも仲間を思いやる気持ちが込められたものとなりました。

集団宿泊を振り返り、生徒たちは、「最初は不安だったが、友達がたくさんできて良かった」、「みんなと協力して物事をやり遂げる楽しさを知ることができた」、「友達を大切にしてこれからの学校生活を過ごしていきたい」と感想を述べていました。

③鳴き砂復活 ボランティア 大量の漂着ゴミを回収

4月18日、全校生徒・教員参加の下、毎年恒例の「鳴き砂ボランティア」に取り組みました。

全校生徒が学校から徒歩で清ヶ浜まで移動した後、阿武町役場経済課の小田慎也さんから鳴き砂や、ゴミの状況について説明があり、各学年に別れてそれぞれの区域の清掃活動に励みました。

今年はNHK、KRY、T



YS、萩ヶ浦ブルネットワークと多くの放送局からも取材をいただき、生徒たちも張り切って「鳴き砂ボランティア」に取り組みました。

晴天の中、午前中1時間半ほどの海草・ゴミの回収でしたが、大量のゴミ等にかんりの体力を要し、疲れて座り込む生徒もいましたが、無事に清ヶ浜が美しくなり生徒たちは達成感を感じて浜を後にして帰校しました。

④農業クラブ幹部講習会に参加 農業クラブを盛り上げよう!



4月24・25日の2日間、山口徳地青少年自然の家で行われた山口県学校農業クラブ幹部講習会に本校から農業クラブ役員7名が参加しました。

この講習会は、山口県内の農業クラブ役員が集まり、農業クラブの活動報告および農業クラブ員としての資質向上を目指して、年1回開催されるものです。

今年度は、「中学生に農業クラブの活動を知ってもらうにはどうしたらいいか?」というテーマでグループごとに話し合いを行い、その意見をもとにそれぞれのグループが山口県農業クラブPRポスター案を作製し、工夫点をプレゼン形式で発表しました。

どのグループも「農業クラブを盛り上げよう!」という意思の伝わるポスターとなり、本校生徒も「普段は、農業クラブのことを深く考えることがなかったが、この講習会で、他校の生徒と農業クラブについて真剣に話し合い大変貴重な経験となった」と感想を述べていました。

この講習会で得たものをこれからの農業クラブ活動に活かしてくるものと期待しています。



元 気 島 通 信

あなたとわたしの愛言葉！

こころとからだがぶち



★トイレで健康チェック！

あなたは快便ですか？★

便は過去数日間の生活態度と健康状態を反映するバロメーター。病気がどうか分かる目印です。あなたの今日の便の色やかたさ、形、におい、どうでしたか？

せつかくの健康チェックのチャンスを逃さずよく観察してみましょう！

便に血が混ざった場合や、急に細い便が出るようになった、下痢が続く場合など、気になることは早めに医師に相談しましょう！

便 の 状 態	考 え ら れ る 状 態	対 処 法
“カチカチ”タイプ 木の実のような かたい便 	・便秘の人に多い ・便になる食べ物が腸内に長い間止まっているため、水分が吸収され硬くなる ・肉類を多く食べる人に多い	・食物繊維を多く含む食べ物を食べる ・水分を多く摂る ・便意が起きたらすぐにトイレに行く ★おすすめの食品！ きのこや海草、こんにゃく、ヨーグルト
“うさぎのふん”タイプ 小さくポロポロの かたい便 	・便秘の人に多い ・腸の緊張が不安定な状態のときに起こりやすく、ストレスが原因のこともある	・1日の中でリラックスする時間を持つ ・入浴して身体を温める ・食物繊維を多く含む食べ物を食べる ・水分を多く摂る
“バナナ”タイプ(普通便) かたくも軟らかくもなく、 スルリと出ていくバナナ状態 	・理想的な便で、健康状態がよいことの証明	・とてもいい健康状態。現在の生活習慣、食習慣を維持する
“ねっとり”タイプ(軟便) 形は整っているが、水を 流すときにくずれる便 	・排便後にすっきりすれば問題ない ・消化不良や水分の摂りすぎが原因	・消化不良を起こしやすい脂肪分を多く含む食べ物の食べ過ぎや、アルコールの飲み過ぎに注意！
“泥水”タイプ(水様便) 水分が主体のシャー と出る便(下痢) 	・寝冷えや暴飲暴食、または、冷えた牛乳など十分に消化、吸収できない時になる ・吐き気や発熱をとまねば食中毒の可能性もある	・脱水を起こさないように水分補給 ・下痢が一時的に、または急な場合は安静に過ごす ・下痢が長時間続く、下痢と便秘が繰り返し起こる場合などは医師に相談を！

★快便のための第一歩は『朝ご飯』★

『起きる』→『朝食を食べる』→『トイレでゆったり排便』の生活パターンが快便の秘訣。

朝食は胃腸を目覚めさせる絶好のチャンスです！朝食と朝のトイレタイムがとれるように余裕を持って過ごしましょう！スッキリ快便！気持ちいいですよ！

シリーズ

まちの先生に聞きました！

福賀診療所
政井 俊憲 先生



大腸がん検診のすすめ

●大腸がん検診はどのようにして行うの？

検査容器に少量の便を2日に分けてとり、便に血が混じっているかどうかをみる簡単な検診です。



●検診のメリットは？

安全、簡単、安価で一度に多くの人を検査することができ、便潜血陽性者を2次検査である大腸内視鏡にまわすことによって、効率的に大腸がんが発見できます。

今年、無料で検診が受けられる方は、40・45・50・55・60歳(平成24年4月1日現在)の方です。今年だけのチャンスです！また無料検診対象者以外の方も、自己負担300円で検診を受けることができます。医療機関で容器を受け取り、検診を受けましょう！



食べものをおいしく丸ごといただきます！ 「食べものもったいない運動」丸ごと利用法



「食べものもったいない運動」のアイデアのご応募、本当にありがとうございました！
今月から2か月にわたり、みなさんからいただいたアイデアをご紹介します！

◎青魚と緑野菜(大根まびき菜)を使った「ごはんの友」 藤村 定子さん(惣郷)

【利用する食材】

- わかな ●まびき菜(大根)
- いりごま ●つけものの素
- ①(●しょうゆ ●すりおろし生姜
- 砂糖 ●酒 ●みりん)

【利用するポイント】

- 魚は頭の部分を使います！
- 大根葉は、まびき菜または中心のやわらかいものがおいしいです！

【利用方法】

- ①魚のあらは熱湯で煮て、冷ましてから身をほぐす
- ②①の材料と魚の身を合わせてパラパラになるまで炒り煮にする(魚のそぼろ)
- ③まびき菜は洗って小口切りにして、つけものの素にひと晩つけておき、水気をしぼる
- ④ごはんの上に②と③をのせて、いりごまをふり食べる



緑のカーテンコンテスト —参加者募集—

阿武町地球温暖化対策地域協議会では、暑い夏の日差しを遮って、室温の上昇を抑えてくれる「緑のカーテン」の設置を促進しており、今年も緑のカーテンコンテストを開催します。努力・特徴・工夫・ユニークさも考慮しますので、たくさんのご応募お待ちしております!!

◆対象 町内の家庭、事業所及び学校で「緑のカーテン」を設置された個人・団体

◆応募締切 8月31日(金)

◆表彰 応募者の中から、各部門の優秀作品を表彰(副賞を進呈)

◆応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、緑のカーテンの写真を添付して、役場民生課又は各支所に提出してください。(応募用紙は役場、各支所にあります)

◆問い合わせ先 役場民生課 環境保健係 ☎2-3113



7/8
(日)

あぶ町いっせい清掃の日 自分たちの地域は自分たちで!

『I・Love・あぶ町・クリーンアップ大作戦』

「自分たちの住む地域の環境は、自分たちで守る」をスローガンに、一斉清掃を行う「I・Love・あぶ町・クリーンアップ大作戦」を今年度も実施します。地域が共に支えあい、地域が主体となって地域の環境を守るクリーンアップ作戦に、子どもからお年寄りまで、多数の皆さんの参加をお願いします。

◆問い合わせ先

役場民生課 (☎2-3113)・施設課 (☎2-3112) まで



第21回 道の駅まつり



2012年6月3日(日)

主催 道の駅阿武町
問い合わせ先
☎08388-2-0355



【道の駅会場】

10:00 オープニング・園児遊戯
10:30 阿武よさこい連のよさこいおどり(第1部)
11:20 お米のすくい取り
11:45 奈古フォークダンス
12:00 WANIさんのレゲエ竹笛ミュージック
13:00 活魚のつかみ取り(お子様限定)
14:00 阿武よさこい連のよさこいおどり(第2部)
終 日 三角くじ引き
終 日 道の市バザー
終 日 自衛隊制服展示&写真撮影



【漁港会場】

9:00 供養祭・放魚祭(活魚水槽付近)
10:00 奈古新鮮活魚市
10:30 巡視艇はぎなみ体験航海(第1回)
12:30 // (第2回)
14:00 // (第3回)
※予約受付中(☎08388-2-0355 発祥交流館)
9:30 シーカヤック鹿島往復(第1回)
13:00 // (第2回)
※予約受付中(有料一人2,000円 ☎08388-2-0027 高井さん)
終 日 発祥交流館)
終 日 クラシックカー等の展示
ラジコンカー、飛行機の試走・展示

【発祥交流館】

14:00 発祥交流館10周年記念コンサート

イベントの内容は、天候その他の理由により、変更中止にすることがあります。
詳細・最新の情報は、道の駅阿武町のホームページでご確認ください。



5月は「児童福祉月間」です

近年、少子化の進行、家庭や地域の子育て機能の低下、児童虐待の増加など、子どもと家庭を取り巻く環境が大きく変化している中で、子どもたちが夢と希望を持って明るくのびのびと育つよう、子どもや家庭を大切にし、職場・学校・地域など社会全体で支えていくことが重要です。

<運動の取組>

★毎月第3日曜日は「家庭の日」です。子どもの夢、将来の希望などについて家庭内で話し合う機会を設けて、家庭の絆を深めましょう。



介護サービスの苦情・相談は、国保連合会でも受け付けています

- 利用者等の声(困った、不平、納得がいかない等)
 - 利用者等からの通報(不正な介護サービスが行われている等)をお寄せください。
- ※相談は無料、秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

■相談先 山口県国民健康保険団体連合会
介護保険課 介護保険班
☎083-995-1010
(苦情・相談専用)
■受付時間 午前9時～午後5時
(土・日・祝祭日を除く)

第19回 なご夏まつり 日本海イカダ大会 チーム大募集

夏だ！祭だ！
イカダ！

とき／7月22日(日)
午前9時30分～午後1時
場所／奈古の鹿島湾

★参加資格

☆中学生の部 近隣の中学生
☆一般の部
職域、各種団体、高校生
町内外を問わず誰でも参加できます

★チーム編成

1チーム 4人～10人

★参加料 一般のみイカダ
1枚につき4,000円

★応募締切 6月15日(金)

★賞金賞品 総額30万円

☆速いDE賞

☆おもしろいDE(創作)賞

☆なにかあるDE賞 など

申し込み・問い合わせ先
阿武町中央公民館
(☎08388-2-2044)



☆☆後期高齢者医療制度にご加入の皆様へ☆☆

健康診査を受診しましょう!!

1年に1度の健康チェック、してみませんか？

受診場所	山口県内の健診機関
必要なもの	オレンジ色の健康診査受診券・健康診査質問票・ 薄紫色の後期高齢者医療被保険者証・500円
健診項目	問診・身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査・貧血検査
健診結果の通知について	受診機関から通知されます。
受診券を紛失された場合	阿武町役場民生課で、再交付の手続きをしてください。 後日、山口県後期高齢者医療広域連合から郵送でお送りします。



※受診期間は、健康診査受診券・健康診査質問票がお手元に届いてから平成25年3月31日までです。6月1日までに郵送でお届けします。

●問い合わせ先 役場民生課 介護福祉係 ☎2-3115

「学生納付特例制度」をご存じですか？

「学生納付特例制度」とは？

学生納付特例制度は、所得の無い学生の方が、将来、年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受けることができなくなることを防止するため、ご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。

POINT1 ご本人の所得のみで審査

一般の保険料免除（全額免除・一部免除）の場合は、世帯主の所得も含めて保険料免除の対象となるか判定しますが、学生納付特例はご本人の所得のみで判断することになります。

そのため、世帯主の所得が高く、保険料免除の対象とならない学生の方でも、所得がない場合は学生納付特例の対象となります（一部対象外となる学校等があります。詳しくはお近くの年金事務所へお問い合わせください）。

POINT2 障害・遺族基礎年金を受けることができます。

納付特例期間中にケガや病気や障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合、障害の状況に応じて障害基礎年金が、遺族（「子のある妻」と「子」）の方は遺族基礎年金を受けることができます。

学生納付特例期間の年金はどうなるの？

「納付」と「学生納付特例」と「未納」はこのように違います。

		納 付	学生納付特例	未 納
障害基礎年金・遺族基礎年金(受給資格期間)		○ 入ります	○ 入ります	× 入りません
老齢基礎年金	受給資格期間	○ 入ります	○ 入ります	× 入りません
	年金額に計算	○ されます	× されません	× されません

○障害基礎年金および遺族基礎年金を受給するためには一定の受給要件があります。

○学生納付特例を受けた期間は、将来受ける年金の受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。

○そこで、学生納付特例が承認された期間の保険料は、10年以内であれば、古い期間から順に納付が可能です。（ただし、承認を受けた年度の翌年度から起算して、3年度目以降は、当時の保険料に一定の金額が加算されます。）

■問い合わせ先 日本年金機構萩年金事務所 ☎0838-24-2158

役場住民課住民係 ☎2-0500 日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>



犬・ねこを飼うときのマナーについて



○犬はつないで飼う。つないで飼うところも清潔にしましょう。動物が嫌いな人や恐怖心を持っている人もいます。鳴き声や毛、フン尿、においなど地域に迷惑を掛けないために絶対に放し飼いはしないでください。

○散歩の際の犬の糞は持ち帰るなど、飼い主の責任で処分してください。

○野良ねこや野良犬にエサを与えないでください。動物が集まってくるようになり、フン尿などで地域の方に迷惑を掛けるようになります。

○飼いねこは屋内で飼うように努めましょう。感染症の予防や不慮の事故から守ることになります。

○病気の感染防止のため必要な予防接種は受けましょう。

生後3ヶ月以上の飼い犬は、生涯に1度の登録と毎年1回狂犬病予防注射を受けることが、法律で義務づけられています。町の集合注射を受けられなかった方は、個別に獣医師のところで注射を受け役場民生課まで届け出てください。

○自己の所有であることを明確にしましょう。飼いねこや飼い犬には目印となる首輪（名札）をつけるとともに、愛情を持って生涯にわたって世話をし、責任を持って飼いましょう。

●問い合わせ先

役場民生課 環境保健係 ☎2-3113

スポ・レク出前講座



町民の皆さんや学校・企業等のご依頼により、軽スポーツやニュースポーツ、レクリエーションを出前します。内容は、カローリング、キンボール、ペタンク、グラウンドゴルフ、タグラグビー、サッカー……。会場は、希望される場所。日時・内容・会場とも、可能な限り皆さんのご要望にお応えしたいと思いますので、お気軽に阿武町教育委員会までお電話ください。

☆☆☆ キンボール ☆☆☆

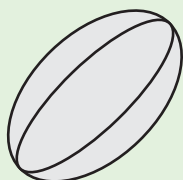
ボールは、巨大で軽量。しかも、丈夫でファッショナブルなボールは他に類するものが見当たりません。

キンボールスポーツのゲームは3組12人が同時に競います。ルールを読むだけでは、その楽しいところは理解し難いですが、プレーを始めれば、すぐに納得できます。グレーチームの3人がボールを支え1人のメンバーがボールをヒット（サーブ）する前に、1人（だれでもよい）が他チームのピンク又ブラックのいずれかのチームカラーを、声を出して指定します。この時必ず*「オムニキン」という言葉を相手チームカラーの前に発声します。例えば「オムニキン、ブラック」と発声した後ヒット（サーブ）しなければなりません。

※オムニとは、すべてのという意味。キンはキネシス（運動感性）の略語。いわば「すべての人が楽しめるスポーツ」という造語であり、かけ声。（日本キンボールスポーツ連盟HPより抜粋）



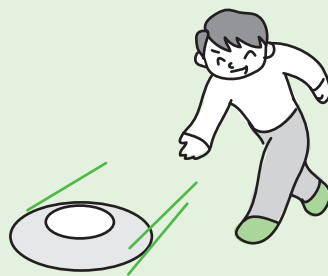
☆☆☆ タグラグビー ☆☆☆



タグラグビーは、だ円形のボールを持ってコートを自由に走ったり味方にパスしたりしながら相手陣地にボールを持ち込んで得点を競うゲームです。タックルの代わりに腰に付けたタグ（リボン）を取ったり取られたりするので、体が当たり合う危険はありません。小学校の新学習指導要領にも体育学習の例示として導入されました。子どもも大人もいっしょに、気軽に楽しむことのできるスポーツです。

☆☆☆ カローリング ☆☆☆

カローリングは、氷上で行うカーリングを基に考案されたニュースポーツで、ストーンの代わりにジェットローラーと呼ばれる車輪付きの円盤を的に向かって転がし、相手チームと得点を競います。子どもから高齢者まで年齢、性別、体力に関係なく誰でも気軽に参加できる楽しいコミュニケーションスポーツです。



阿武町生涯スポーツ推進会議では、今年度も「スポーツ遊び隊」を開催します。町内の小学1年生から中学3年生までなら誰でも参加できます。親子や三世代でのご参加も大歓迎です。

また、子どもたちと一緒に活動してくださる「スポーツが好き」、「子どもが好き」なボランティアも募集しています。

みんなで、楽しく笑顔でスポーツをしましょう！

◇期 日 6月9日(土)
7月7日(土)
9月8日(土)

◇時 間 9:00～11:00

◇集合場所 阿武町体育センター

◇指 導 者 阿武町生涯スポーツ推進委員



休日当番医

5月20日(日)

(外)かねた医院 吉田町 ②1113
(内)中嶋クリニック 今古萩町 ②2206
(産)なかもりレディースクリニック 熊谷町 ②1557
(郡)松原医院 須佐 ⑥5055
(歯)村上歯科医院 唐樋町 ②52828

5月27日(日)

(外)萩むらた病院 今古萩町 ②59170
(内)わたぬきクリニック 東浜崎 ②52020
(産)なかもりレディースクリニック 熊谷町 ②1557
(郡)齋藤医院 奈古 ②2838
(歯)いまだ歯科医院 今古萩町 ②62771

6月3日(日)

(外)萩市民病院 椿 ②51200
(内)市原内科皮膚科 塩屋町 ②0184
(産)都志見病院 江向 ②2811
(郡)萩市むつみ診療所 吉部上 ⑥0149
(歯)あおぞら歯科医院 御許町 ②64182

6月10日(日)

(外)玉木病院 瓦町 ②0030
(内)萩慈生病院 玉江 ②56622
(産)なかもりレディースクリニック 熊谷町 ②1557
(郡)萩市福川診療所 福井下 ②0027
(歯)すえます歯科医院 椿東 ②14525

6月17日(日)

(外)都志見病院 江向 ②2811
(内)藤原医院 土原 ②0781
(産)都志見病院 江向 ②2811
(郡)福賀診療所 福賀 ⑤0863
(歯)南崎歯科医院 椿 ②3718

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322

(通話料・相談料無料)

悩み・相談

司法書士による
多重債務問題・相続等
無料電話相談会

クレジット・キャッシング等の多重債務問題や相続登記などの相続問題でお困りの方々に、手続の説明や近傍司法書士事務所の紹介など、問題解決に向けてのご相談を受け付けます。

実施日時 6月2日(土)

午前10時～午後4時

電話番号

☎0120-0003-821

問い合わせ先

山口県青年司法書士協議会
相談会担当 伊藤まで

☎0833-4413755

萩・長門地域 地域就学相談会



「どんな学校があるんだろう」「就学先はどうやって決まるんだろう」など、就学についてのお悩みを、専門家に相談してみませんか？

日時 8月2日(木)

場所 長門市中央公民館

対象者 未就学児とその保護者

相談員 医師、臨床心理士、PT(理学療法士)、ST(言語聴覚士)、地域特別支援教育コーディネーターなど

申し込み先 山口県立萩総合支援学校「萩特別支援教育センター」

☎0838-2517280

受付時間 午前8時20分～午後5時

申し込み締切 6月28日(木)

お知らせ

教科書の展示を行います

阿武町教育委員会では、小学校・中学校用教科書の見本を中央公民館図書コーナーで展示しています。閲覧希望がございましたら、教育委員会までお申し出ください。

日時 6月8日(金)～7月31日(火)(土・日・祝日除く)

前8時30分～午後5時

問い合わせ先 教育委員会
☎210501

まちで噂のお庭を訪問



30種の花木が彩る庭

古く懐かしい家々に囲まれた中にふと現れる異空間。暖かな陽射しが降り注ぎ「ほつ」とするこの場所は、老若男女を問わず、誰もが心穏やかになる素敵な場所です。

阿武町奈古、浜の1地区。漁師町ならではの特徴的な町並みで、所狭しと家々が連なっています。「路地裏」という言葉がぴったりの道沿いに、綺麗な庭がありました。「近所の年寄りが集まって、うだうだ言う場所ができたらいな。」と話すのは、庭を造っている林昌敏さん・弘子さん夫妻。



林昌敏さん・弘子さん(浜の1)



とりのレモンソースかけ

【材料4人分】

手羽肉400g、〔生姜1/2かけ、にんにく1かけ、塩小さじ2/3、こしょう少々〕、片栗粉 適量、油 大さじ2、長ねぎ1/2本、生姜1かけ、油大さじ1、合わせ調味料〔酒 大さじ3、砂糖 大さじ3、塩 小さじ2/3、スープ1~1と1/2カップ、レモン汁 大さじ2〕、〔片栗粉 少々、水 少々〕、ごま油 小さじ1、レモン1/2個

【作り方】

- ①手羽肉は1.5cm間隔に切り込みを入れ、生姜とにんにくのすりおろし、塩、こしょうをすり込む。
- ②長ねぎ、生姜はせん切りにする。レモンは薄い輪切り、またはくし形に切る。
- ③調味料を混ぜ合わせて、合わせ調味料を作る。
- ④フライパンに油大さじ2を熱し、①に片栗粉をまぶして両面をこんがり焼く。
- ⑤鍋に油大さじ1を熱して長ねぎ、生姜をさっと炒めて、合わせ調味料を加え、煮立ったら水溶き片栗粉を加えて、とろみをつけ、ごま油を加える。
- ⑥④をそぎ切りにして器に盛り、⑤のレモンソースをかけ、レモンの飾りを添える。

みんなでつくろう明日のページ

5/19~6/20

月	日	曜	行 事 予 定
5	19	土	集団健診 8:00 【のうそんセンター】 山口県立大学阿武サテライトカレッジ 10:30 【町民センター】
20	日		集団健診 8:00 【町民センター】
21	月		集団健診 8:00 【町民センター】 福賀高齢者教室 9:00 【福賀ゲートボール場】 宇田郷エアロビクス 19:30 【ふれあいセンター】
22	火		集団健診 8:00 【町民センター】 一般社団法人無角和種振興公社役員会 13:30 【委員会室】
23	水		はつらつ会 ウォーキング 10:00 【宇田地内】 一般社団法人無角和種振興公社役員会 15:00 【大会議室】 フォークダンス 19:30 【ふれあいセンター】
24	木		奈古さつき婦人学級開講式・5月講座 9:00 【町民センター】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30 【ふれあいセンター】 福賀エアロビクス 19:30 【のうそんセンター】 宇田ふれあいクラブゴルフ大会 19:30 【ふれあいグラウンド】
25	金		女団連・消団連役員会 9:30 【小会議室】 のびのび幼児健診 13:00 【母子健康センター】
26	土		北浦あぶ 粋な漁師の新鮮活魚市 15:00 【奈古漁港】
27	日		第63回全国植樹祭 10:20 【阿知須きらら浜】 富士通コンコードジャズフェスティバル2012 17:30 【町民センター】
28	月		宇田郷エアロビクス 19:30 【ふれあいセンター】
30	水		株あぶクリエイション取締役会・株主総会 13:30 【道の駅食堂憩】
31	木		宇田ふれあいクラブ役員会 19:30 【ふれあいセンター】
6	1	金	第19回A B U 3ソフトボール大会 18:45 【町民グラウンド】
2	土		山口県立大学阿武サテライトカレッジ 10:30 【町民センター】
3	日		福賀地区親睦球技大会 8:30 【福賀小グラウンドほか】 道の駅まつり 9:00 【道の駅阿武町】
4	月		選挙管理委員会 9:00 【小会議室】 宇田郷エアロビクス 19:30 【ふれあいセンター】
5	火		議会運営委員会 9:00 【委員会室】
6	水		奈古ストレッチ学習会 9:30 【町民センター】
7	木		福賀地区ストレッチ楽集会 10:00 【のうそんセンター】
8	金		なごの保健室 9:30 【母子健康センター】 奈古寿齢大学6月講座 9:40 【阿武中グラウンド】 福賀月例ボウリング大会 19:30 【萩ユースボウル】
11	月		健康教室「さくら会」9:00 【町民センター】 宇田郷エアロビクス 19:30 【ふれあいセンター】
12	火		すくすく乳児相談 10:30 【母子健康センター】
14	木		食生活改善推進協議会総会 9:00 【町民センター】 うたごうの保健室 9:30 【ふれあいセンター】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30 【ふれあいセンター】
15	金		福賀月例グラウンドゴルフ大会 19:30 【福賀小グラウンド】
18	月		宇田郷エアロビクス 19:30 【ふれあいセンター】
20	水		奈古ストレッチ学習会 9:30 【町民センター】

5月分

町内の求人情報

5月9日現在

会 社 名	求人数	年齢	賃 金	業 種
社会福祉法人 阿武福祉会	2人	不問	時給858円	介護職員

(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

●問い合わせ先 ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

阿武町の人口と世帯数 (4月末)

地区別	人 口	世帯数	移動内訳
奈 古	2,427(- 3)	1,069(0)	転入 24
福 賀	698(- 3)	313(0)	転出 19
宇田郷	680(7)	331(7)	出生 1
合 計	3,805(1)	1,713(7)	死亡 5

※ () 内数字は対前月比

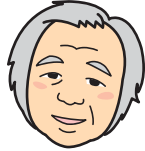
4月の交通事故

区 分	人 身 事 故			物損 事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で 起こった事故	13 (14)	0 (1)	13 (18)	94 (124)
うち阿武町内で 起こった事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (5)

() 内数字は前年件数

旬の ごっそー

グリーンアスパラ



道の駅「阿武町」
支配人
田中良平さん

この時期、道の駅に毎日のように出荷され確実に売れる大好評の野菜の一つにグリーンアスパラがあります。春から初夏が旬で、数軒の生産者さんが、大切に扱い届けてくださいます。

アスパラには、土寄せして軟白栽培した白いホワイトアスパラと、普通に育てたグリーンアスパラがあります。白アスパラは缶詰め等でお馴染みですが、昭和40年代以降の近年ではグリーンアスパラが主流のようです。この2つが、同じ野菜ということをご存知なかった方もおられるかも知れませんね。

調理法には茹でる、炒める、焼くの方法があり、茹でた後冷ましてサラダにしたり、肉巻きにして焼いたりとおかずのおかずにも最適です。保存は、乾燥を防ぐため濡れた新聞でくるみ、立てて冷蔵庫に保存します。横にすると野菜もストレスがたまるので、このような方法で鮮度と味を維持します。

栄養はビタミンA、ビタミンB1、ビタミンC、ビタミンE、葉酸、アスパラギン酸など。アスパラギン酸はアスパラガスから発見されたことからそう呼ばれています。

◆問い合わせ先

道の駅阿武町物産直売所 ☎08388-2-2828

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅発祥交流館ギャラリーに展示中

4月の優秀作品



テーマ「4月」 タイトル「新芽にお昼寝」
兼原美枝（美浜）

●コメント：春の陽気の中、ウトウトと眠る猫を撮りました。気持ちよさそうに眠る姿に、こちらもなんだか眠たくなってしまいそうでした。

◆問い合わせ先 あぶフォト倶楽部事務局
役場総務課 企画広報係 ☎2-3111

町の笑顔



「次のお神輿の先導は
任せるけえのう！」
(奈古漁申祭)

俳句

白魚が喉くすぐって下りていく	田中 文笠(森見藤)
夜桜や酔えば気を吐く男酒	小野 一雄(下郷)
口喧嘩出来る倅せ春炬燵	高橋作之助(浜の1)
百年の歴史がにじむ散り桜	小田 衛(宇久)
五月晴れ橋より見下ろす鯉の群	田中 かも(西の3)
夜桜やあの世へ続く道かとも	佐々岡美保(中村)
野焼きする農継ぐ漢の眉太し	原 清穂(伊豆)
大地には大地の詠や桜咲く	柳井 恵子(平原)
山桜一步踏み出す勇氣かな	林 弘子(浜の1)
桜湯や吾子の門出を祝ぎてをり	斎藤 孝子(宇田浦)
鳴き砂の海がふるさと啄木忌	大倉 淑子(上万)
花疲れ石段ひとつ踏みたがふ	梅地 眞代(東方)
新刊の香りめぐりて木の芽雨	池田 幸枝(大里)
野の香り逃がさずつゝむ草の餅	中村 良江(市)
通勤路三極開く最後の日	木村 信恵(久瀬原)
肩書きにならぬ句歴や山笑ふ	米原 泉女(筒尾)
花吹雪かめの甲羅のよく乾く	出羽法泉子(浜の1)
花曇り大河ゆたると海へ出る	河原 慶子(上郷)
美容院出て衿足に花の冷え	水津 紅魚(浜の3)
狂う海残して過ぎぬ春嵐	田中 弥生(木与)
ランドセル桜見上げて揺れてをり	能野 泰枝(釜屋)